

市立

小諸高原美術館・白鳥映雪館

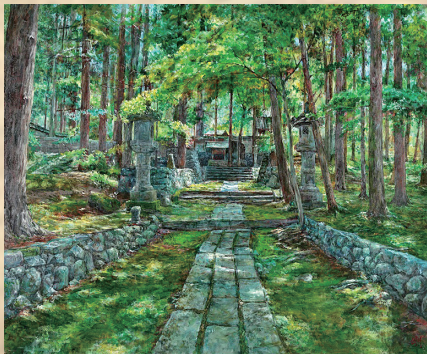
桶田洋明・高柳剛士 二人展

— 人物と風景の共鳴 —

『ギャラリートークのご案内』



「記憶を照らす灯」
桶田 洋明



「参道」
高柳 剛士

小諸高原美術館・白鳥映雪館では、桶田洋明氏（上田市出身。鹿児島大学教授・二紀会委員）と高柳剛士氏（佐久市出身。白日会会員・日展会友）両氏によるギャラリートークを下記のとおり開催します。このイベントは、作家自身が作品に込めた思いや、制作過程、作品の解説など充実した内容になっています。より深く具象絵画の世界にふれられる良い機会です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- ▶ 日時 5/25 (土) 13:30 ~ ▶ 場所 第1展示室
 - ▶ 参加料 一般 500 円、小中学生 250 円（観覧料として）
事前予約不要、定員なし
 - ▶ 休館日 月曜日（4/29 (月)は開館、4/30 (火)は休館）
 - ▶ 講師 桶田洋明氏（鹿児島大学教授・二紀会委員）
高柳剛士氏（白日会会員・日展会友）
- ☎ 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記

ヒメギフチョウの卵



ヒメギフチョウは年1回、4月に出てくる珍しい蝶だ。昔は連休明けまで見られたが、最近では5月に入るとポロポロになっている。温暖化が進んだことで、ここ30年ほどで、発生は2週間以上早くなっている。アトリエのある別荘地でも見かけたことはあるが、庭では見たことがなかった。ヒメギフチョウの幼虫は、ウスバサイシンだけを食べる。庭にウスバサイシンはない。

2021年夏に、糠地で蝶の保護を行っている大島さんが、庭のウスバサイシンが増えたからと、わざわざ持ってきて下さった。夏の時期で、植え替えには良い季節ではないが、林の中に植えたら、上手く根付いた。

翌年の4月末、ヒメギフチョウが現れ、卵を産んだ。蝶の食草を探す能力にびっくりした。幼虫は無事育ち、6月初めに蛹になったようだ。そして去年は卵は合計100以上産み付けられた。居ついてくれると嬉しいのだが。



緑の丘にふれあいの鐘が鳴る
やまびこ園



障害者グループホーム

障害者支援施設

軽費老人ホーム

デイサービスセンター

認知症対応型グループホーム



社会福祉法人 小諸青葉福祉会 小諸市大字柏木1328 ☎0267-23-9515

運用代行サービスいたします! twitter facebook Instagram YouTube Google YAFPO!

これから始めるWEB広告

こんなお悩みございませんか?

WEB広告を出してみたいけど、何をすれば良いかわからない...

自社の商品・サービスをどうやってPRすれば良いかわからない...

そもそも良くわからないし、忙しくてやってられない...

様々な種類の
SNS・WEB
広告を
一括サポート
します!

A/C 地域情報&広告株式会社 アイク 小諸市御幸町2-12-1 Tel.0267-23-4474 www.aic-ad.co.jp